●各議員のQRコードを読み取ると、その議員の一般質問の様子が視聴できます。

# Q&A 一般質問



## 山下 真司（やました しんじ） 議員
自民党市政会

質問の様子はこちら！

### 危険ブロック塀について

**Q** 南海トラフ地震の発生確率が年々高まる中、民間危険ブロック塀等撤去補助事業を再開すべきではないかと考えるがいかがか。

**A** 政府の地震調査研究推進本部による長期評価では、南海トラフを震源とする大規模な地震の発生確率は、今後30年間で60％から90％程度以上とされており、本市においても甚大な被害が発生すると想定されています。

このような中、本市としては、危険ブロック塀の撤去の促進に取り組むことで、倒壊による事故を防止するとともに、避難路の機能及び安全性の確保が図れると認識しており、国・県の制度や他市町の状況等を勘案しつつ、来年度からの事業再開に向け、現在、制度設計を行っているところです。

（市長）

### 消防団について

**Q** 準中型免許の取得費用に対する助成制度を創設してはどうか。

**A** 平成29年3月の道路交通法改正により、現在、市消防団に7台ある3.5トン以上の消防ポンプ自動車を運転するためには、準中型免許等が必要になっています。

総務省消防庁においても、消防団員の準中型免許取得にかかる公費助成制度の創設を促しており、市町村が助成を行った場合には、助成額について特別交付税措置が講じられています。

本市においても、今後、消防車両を運転できる団員を確保することは、地域の消防力を維持する上で重要な課題であると認識しており、消防団員の負担軽減と消防団活動の円滑な実施につながる有効な制度であると考えています。

今後、国の財政措置についても十分に確認しながら、新年度創設を目標に検討していきます。

（消防長）



## 植原 泰（うえはら ゆたか） 議員
自民党市政会

質問の様子はこちら！

### 水泳の実技授業について

**Q** 民間委託することで、熱中症対策として屋内プールで安全に授業することができ、また教員の負担軽減や専門指導員による質の高い指導、施設の維持管理費等のコスト削減を期待できると思うがいかがか。

**A** 民間委託を行うことにより、様々な面でプラスの効果が期待できると考えます。

一方、業者への委託料や、移動手段の検討、民間バスを使用する場合は借り上げに係る経費、移動時間を含めた時間割編成など運用上の課題もあります。これらを総合的に検討した上で、判断していく必要があると考えています。

（教育長）

### 下水道管路の老朽化について

**Q** 昨年緊急点検が全国的に行われたが、本市の点検結果について伺う。また異常箇所がある場合は、速やかに対策を講じるべきと考えるがいかがか。

**A** 本市における点検結果については、全国特別重点調査の対象となっている管渠において、令和7年10月に空洞調査を実施し、異常がないことを確認しています。

本市の下水道管路の管理体制については、「坂出市下水道ストックマネジメント計画」に基づき、計画的かつ効率的な維持管理に取り組んでおり、経過年数や管の材質などから判断した優先度の高い箇所から、順次カメラ等を用いた管渠の内部調査を行い、異常が確認された箇所については国の防災・安全交付金を活用して対策工事を進めています。

今後についても、危険性が確認された箇所については、緊急性や重要度を勘案し、速やかに必要な対策を行い、適切な維持管理に努めていきます。

（市長）

質問の主な項目
- 集中豪雨について